



# 若松線ニュース

令和6年12月号

## ■ 工事内容

現在、下の位置図に赤色で示す「都市計画道路若松線」とJR東海道本線と交差する位置において、『若松線アンダーパス』の新設工事を南側に隣接する一級河川砂川改修事業と連携して進めています。本年度はトンネル工事（HEP&JES工法）を実施し、上床版まで施工します。

鉄道との立体交差道路の工事は、長期間にわたるため地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、今後も引き続きご理解とご協力をお願いします。

## ■ 位置図



## ■ 断面図



## ■ 工事スケジュール

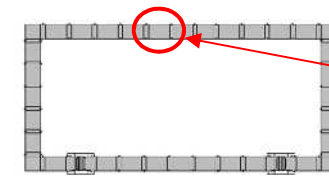
| 年度   |          | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|------|----------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 主な工種 | JRアンダーパス |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|      | 道路工事     |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 砂川   | JRアンダーパス |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

## ■ 現在の工事状況写真（令和6年11月撮影）

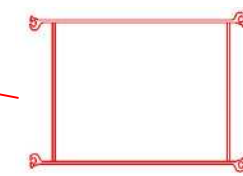


## ■ トンネル工事【HEP&JES工法】

HEP&JES工法とは、特殊な継手構造をもつ鋼製の角形部材（エレメント）をつなぎ合わせて箱型のトンネルを造る工法です。



箱型のトンネル



エレメント（一般部）



エレメント写真

特徴としては以下のものがあり、JR東海道本線の線路下のトンネル工事で多く採用されています。

- ・線路とトンネル上部との隙間が狭くても工事が行え、トンネル位置が浅くでき、コストダウンが図れる。
- ・列車の運行を止めずに工事を行う事ができる。

### 【施工方法】

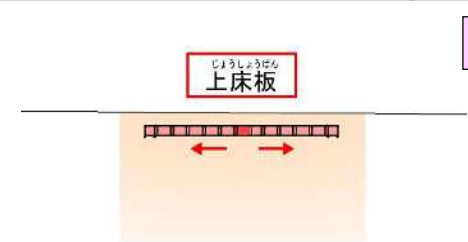
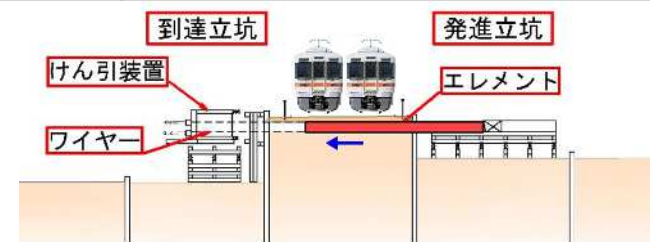
けん引装置を使って、上に示す約1m四方のエレメントをワイヤーで引っ張りながら先端の土を人力で掘り進め、最終的に箱型になるようにトンネルの天井部分から側面の順に、エレメントをつなぎ合わせていきます。

## ■ 工事手順

工事は、下図の手順で行います

STEP1 トンネルの天井となる上床版を造る。

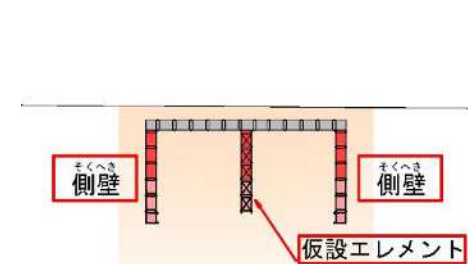
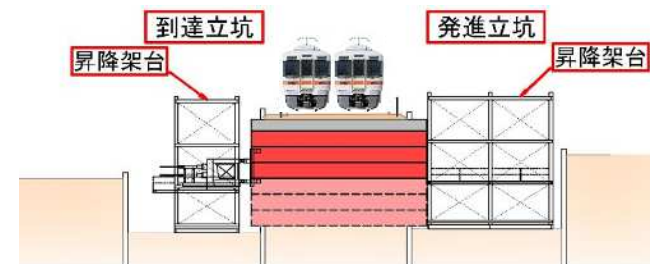
R6.10月～



本年度 工事

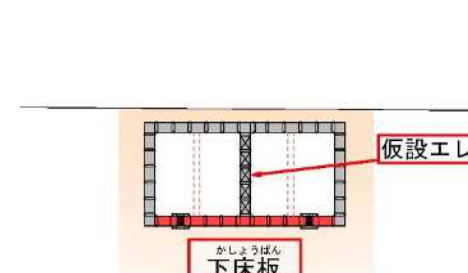
STEP2 次に、トンネルの側壁部分を作る。

R7.7月～



STEP3 最後に、トンネル内の土を取り除いて、トンネル床面のコンクリートを打設し、仮設エレメントを撤去したらトンネルの完成。

R8.6月～



## ■ 連絡先

事業主体：岡崎市土木建設部道路建設課 Tel0564-23-6251 担当 櫻井、田中  
 工事受託：東海旅客鉄道株式会社 建設工事部  
 施工業者：東海道本線若松線 Bv 新設工事共同体  
 JR東海建設・フジタJV作業所 Tel0564-73-8205 担当 畔柳